



市・県民税 住宅借入金等特別税額控除 (住民税の住宅ローン控除)のお知らせ

●市役所税務課 市・県民税G 内線 205～207

平成12～18・21～26年に入居し、所得税から住宅ローン控除を引ききれなかった方に対する控除です。

源泉徴収票および確定申告書とも、記載漏れや提出期限を過ぎると、市・県民税 住宅借入金等特別税額控除を受けられませんので、ご注意ください。

年末調整で所得税の住宅ローン控除をしている方へ

市・県民税 住宅借入金等特別税額控除申告の必要はありません。対象となるには、①～⑤の全てに該当していることが必要です。

- ①給与所得控除後の金額(A) > 所得控除の額の合計額(B)
- ②源泉徴収税額(C)の数字が0円または記載が無いこと
- ③住宅借入金等特別控除の額(D) < 住宅借入金等特別控除可能額(E)
- ④居住開始年月日(F)がH12～18・21～26年中であること
- ⑤勤務先から市役所に給与支払い報告書の提出があること(提出の有無は勤務先にご確認ください)

The image shows a portion of a Japanese tax form titled '平成 21年 給与所得の源泉徴収票' (Source Tax Deduction Statement for Salary Income, Heisei 21). It contains several tables with numerical data. Annotations A through F are placed over specific fields: A is over '給与・賞与' (Salary/Bonus), B is over '所得控除の額の合計額' (Total amount of deductions), C is over '源泉徴収税額' (Source tax amount), D is over '住宅借入金等特別控除の額' (Special deduction for housing loan), E is over '住宅借入金等特別控除可能額' (Special deduction possible amount), and F is over '居住開始年月日' (Date of start of residence).

※記載・提出漏れがある場合、確定申告が必要です
確定申告をする方へ

3月16日(月)までに確定申告書第1表「住宅借入金等特別控除」の欄に控除の額を、第2表「特別適用条文等」欄に居住開始年月日を必ず記入し、提出してください。

*平成19・20年に入居された方は、住宅ローン減税の特例措置があったため、市・県民税 住宅借入金等特別税額控除の対象にはなりません

*平成26年中に家を購入し、初めて住宅借入金等特別控除を受ける方対象の説明会を2月3日(火)に実施します。詳しくは市ホームページをご覧ください



▲携帯電話からアクセスする際には、上記QRコードをご利用ください!

ご意見を募集します! パブリック・コメント(意見公募制度)

市では、平成24年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づき、4月から開始される「子ども・子育て支援新制度」の円滑な施行に適切に取り組む事業計画(案)を作成しました。この計画(案)に対する意見を募集します。

●計画(案)名

守谷市子ども・子育て支援事業計画(案)

●閲覧窓口

市役所総務課・市民協働推進課・児童福祉課、中央・郷州・高野・北守谷の各公民館、文化会館、保健センター※市ホームページでも閲覧可

●案の公表および意見提出期限

2月15日(日)まで

●意見を提出できる方

- ・市内在住・在勤・在学の方
- ・市内に事務所・事業所がある方および法人・団体
- ・市に納税義務がある方および法人・団体

●意見の提出方法

住所・氏名・電話番号を記入した意見書(様式自由)を、郵送・FAX・電子メールで提出、または直接持参する

●提出・問合せ先

〒302-0198 守谷市大柏950-1 FAX 45-6527
市役所児童福祉課 保育G ☎45-1679(直通)
✉ j.fukushi@city.moriya.ibaraki.jp

市のごみ排出量・資源物回収量 11月

※()は前月比 ※11月25日現在人口 64,825人

種類	排出量・回収量	昨年同月	1人1日当たり
ごみ	可燃 (▲120.54 t)	1,006.18 t	1,073.83 t (▲44 g)
	不燃 (▲6.35 t)	160.03 t	160.10 t (▲1 g)
	粗大 (▲5.27 t)	29.91 t	31.17 t (▲3 g)
資源物	新聞 (+1.05 t)	6.71 t	8.68 t (±0 g)
	雑誌 (+4.91 t)	58.14 t	65.25 t (+4 g)
	ダンボール (+3.55 t)	37.37 t	37.35 t (+2 g)
	古着・布類 (+2.68 t)	19.10 t	21.13 t (+2 g)
	缶 (+0.70 t)	10.29 t	11.68 t (±0 g)
	ビン (+7.26 t)	37.79 t	38.01 t (+4 g)
	ペットボトル (▲7.03 t)	6.35 t	6.70 t (▲4 g)
プラ容器 (▲13.82 t)	25.53 t	27.65 t (▲7 g)	

可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみが、前年同月比・前月比共に減りました。ごみの減量にご協力いただきありがとうございます。